

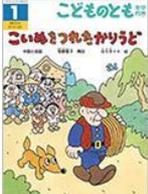
えほんのおへや通信



2017年1月1日(日)発行 サンガこども園 ☎046-255-0148

あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願いたします。お正月の過ごし方は時代とともに変わってきましたが、気持ちは変わりません。今年はどうなるでしょう。お子さんの一年の成長は大きいです。

サンガこども園で定期購読しています福音館書店の月刊幼児絵本「こどものとも」1月号の紹介。

<p>こどものとも 0.1.2 10ヶ月～2歳向き</p> <p>「もぐもぐ がじがじ」 中野明美文 / 大島妙子絵</p> <p>「あみちゃんが あーん」「ゆうくんが あーん」勢いよく昼ごはんを食べる子どもたちです。</p> 	<p>こどものとも 年少版 2～4歳向き</p> <p>「ゆきのひのおかいもの」 小野寺悦子文 / 菅野博子絵</p> <p>犬のクロくんが、おばあさんに頼まれ、カゴをくわえてお買い物。お店の人はメモを見て、品物を入れ、代金をとってくれます。そのうちに雪が降ってきました・・・</p> 
<p>こどものとも 年中向き 4～5歳向き</p> <p>「こいぬをつれた かりうど」 ～ 中国の昔話 ～ 牧野夏子再話 / 佐々木マキ絵</p> <p>あるところに、年老いた狩人がいました。不思議なことに、この狩人はいつも鉄砲を持たずに狩りに出かけます。使うのはどうやら小犬と一本の縄だけ。ある日、凶暴な虎を退治してほしいと村人から頼まれますが...</p> 	<p>こどものとも 5～6歳向き</p> <p>「おにとあんころもち」 ～ 西三河の昔話 ～ おざわとしお再話 / くのあいこ再話 / 半田強絵</p> <p>太郎があんころ餅を食べようとする、ころころころころ転がって、穴の中に落ちてしまいました。穴の中には鬼がいて...</p> 
<p>ちいさなながくのとも 3～4～5歳向き</p> <p>「しもばしら しゃく しゃく」 ほりかわりまこ作</p> <p>寒い朝、公園を歩くと、足もとから「しゃく しゃく しゃく」と音がする。いつもとちがう音がする。何だろう？</p> 	<p>他にこんな絵本も購入しました。</p> <p>「こぐまちゃんおはよう」 作：わかやま けん 0歳から</p>  <p>こぐま社</p> <p>こぐまちゃんは朝起きると自分で顔を洗います。それから、ご飯を食べ、たっぷり遊んで、トイレにお風呂。最後は遊んだぬいぐるみたちと一緒にやすみなさい。幼児の一日の生活を楽しくユーモラスに描きます。</p>
<p>【雑感】</p> <p>毎日喪中の葉書が届く。喪の思いはご家族が共有して十分であると思っている。いつもどおり静かに新しい年を迎え、新年のご挨拶は有り難く頂き、その上で、年賀状を頂いた方々には年が明けてから寒中お見舞いやご家族の近況をお知らせする葉書で十分と考えている。</p> <div style="text-align: center;">  <p>酉 年賀 2017</p> </div>	<p>※年齢は目安です。</p>